

# あなたがたの切り出された岩、掘り出された穴を見よ。

イザヤ51:1

## 2013(25)年 週 報

11月3日

第1聖日

第3324号

「祭司と務め」

創立六五周年記念礼拝

聖  
言

それも私が、異邦人のためにキリスト・イエスの仕え人となるために、神から恵をいただいているからです。私は神の福音をもって、祭司の務めを果たしています。それは異邦人を、聖霊によって聖なるものとされた、神に受け入れられる供え物とするためです。ローマ15:16

伝道の門戸が開かれる為に祈る

教会は信仰の仲間です。病気の時、誕生の時、共に泣き、共に喜ぶ、運命共同体です。確かに信仰は縦の関係神対我は最重要です。それとともに横の関係である信者同士が信仰により固く結びつくことが大切です。私たちの教会が十数名ほどの礼拝です。これは寂しいことですが、神様はその人のために心を注いで祈りなさい。さらにその家族のために、そして礼拝にでられない何十、何百人、のために祈りなさいと言われて祈るのです。一人のために一分のつて百人なら五〇〇分、八時間毎日祈らねばなりません。それで初めて人数の少ないことが分かりました。今日は教会創立六五周年です。今から六五年前、一九四八（昭和二三）年一月三日このところには天幕を建て伝道が開始されました。その日は紺本薫先生と妙子先生の結婚式でもありました。紺本先生夫妻は生涯群れのひとりひとりを愛し、特にキリストの花嫁にふさわしい装いすなわち罪より救われ、そして品性が聖潔られることを指導してくださいました。その聖潔られた品性こそキリストにかよい、キリストのごとく魂を愛し、御父のもとに魂を導くことができるのです。良い木は良い実を結びます。私たちが日々聖潔られて多くの救霊の実を結ばせていただきましょう。

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 神戸長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一三年一〇月二七日午前一〇時 礼拝 山本牧師

「ユダヤ人と異邦人」

「どうか、望みの神が、あなたがたを信仰によるすべての喜びと平和に満たし、聖霊の力によって望みに溢れさせてくださいますように。」(ローマ一五ノ二三)

弱い信者と強い信者が協調するために必要なのは聖霊です。聖霊は望みに溢れさせ教会を一致させてくださる。弱いものと強いものがうまく組み合わされて主の働きを喜んですることができ

る。

二〇一三年一〇月三三日午後七時 祈祷会 山本牧師

「ヨハナンの不忠実」

「彼らはエレミヤに言った。『主が私たちの間で真実な確かな証人でありますように。私たちは、すべてあなたの神、主が私たちのためにあなたを送って告げられたことばのとおりには、必ず行います。私たちは良くて悪くても、あなたを遣わされた私たちの神、主の御声に聞き従います。私たちが私たちの神、主の御声に聞き従ってしあわせを得るためです』」(エレミヤ四二ノ五、六)

【第十一回癒し五〇日連続祈禱】

一〇月一八日(金)～二月六日(金) 午後一時～午後時半

(祈りの後、楽しいテイーで休憩)

場所 教会 階(気軽に参加して共に祈りましょう)

【路傍伝道】 午前九時～一〇時半

場所 月、火 高遠長田駅前

水 ⅠR兵庫駅南広場

木 ⅠR元町南側

金 ⅠR三宮交通ビル南

賛美とメッセージです。見たらお声をかけてください。

二〇一四年新年聖会

元旦(水) 午前一〇時 元旦礼拝

二日(木) 新年過ぎ越し聖会

午前一〇時 聖餐式聖会 山本師

午後二時 足達師

午後七時 西田師 新年祈祷会と牧師会

【偽装事件】

偽装事件が次から次へと発覚しています。それを見て義憤するのいいですが、教会にも偽装がないか、反省しなければなりません。会計が正確さ、集会が正確になされているか。とくに五〇日祈り、路傍伝道、定期集会、改めて週報に載せているだけでおざりにしているものが数多くあります。クリスチャンは人の前にも偽装はしていないだけでなく、神様のまえに偽装をしてはなりません。

【宣教とは】

教会は礼拝と宣教のために存在しています。なぜなら主イエス様の御意だからです。第一に行動です。「あなたがたは行ってあらゆる国の人々を弟子としなさい。」(マタイ二八ノ一九)。第二は人間のいるところです。「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音をのべ伝えなさい」(マルコ一六ノ一五)。第三はメッセージです。「罪の赦しを得させる悔い改め」(ルカ二四ノ四七)。第四は宣教の根拠は主イエスの権威です。「平安があるがあなたがたにあるように。父が私を遣わしたように、わたしもあなたがたを遣わします。」(ヨハネ二〇ノ二二)。第五は宣教の動力は聖霊です。「聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたが

たは力を受けます。」(使徒一ノ八)。ヨーロッパの歴史ある教会が酒場やイスラム教会に売られているのです。その理由は礼拝と宣教が欠けていたのです。人ごとではありません。私たちの教会は創立当初から一家より一名以上の宣教師を捧げよ。一家より一名以上の宣教師を支えよ。との宣教の使命を与えられているのです。宣教は主イエス様が始められたのでなく、すでに天地創造のときアダムとエバの礼拝とおして栄光を受けられた。しかし彼らの罪により神の祝福を受けられなくなる。神は新たにアブラハムを選び子孫と土地と祝福の約束を与えた。続いてシナイ山でモーセを通してイスラエルを祭司の王国、聖なる国民とされた。(出一九ノ六)。申命記二七く三二章はイスラエルの失敗、のろい、散らされる、帰還、回復を預言的に語る。それとともに最後にはイスラエルとともにすべての国々が主に立ち返り、ともに主の御名を賛美する。神のいつくしみには限りがなく、今もご自身の存在を知らないすべての人間が礼拝を通して祝福をうけることを願っておられる。そしてその礼拝がないために祝福を受けられない魂を憐れみ、彼らの中に礼拝を回復するため「宣教」という方法を選ばれた。すなわち宣教とは礼拝がないところに礼拝を回復させるために存在する。すべての民族に礼拝が回復すれば宣教は終を迎え、この地には礼拝だけが存在することになる。教会の究極的な目標は、宣教でなく礼拝だ。究極的な存在は人でなく神であるからだ。宣教は一時的に必要であるが、礼拝は永遠に残るものだ。新約においてイエス・キリストは旧約の預言の成就として来られたメシアであることがわかる。イエスはアダムとエバが罪を犯してから堕落して損なわれた世界を、神の癒しと回復によって救うメシアとして来られた。イエスは公生涯で最初の働きを始めたとき、「神の国の到来」を宣言されたが、神の国とは神の統治を意

味する。イエスの働きは、ルカ四章に記録されているように全人格な働きだった。貧しい人々に福音を伝え、しいたげられている人々を自由にし、盲人を癒す総体的な働きだった。イエスは初めからユダヤ人だけでなく異邦人にも大きな関心を持っておられたため、さげすまれていた異邦人にも近づき、全ての民族に向けられた神の御心を示された。イエスが人類の救いのために行い、語られたすべてのことは大宣教命令をもって絶頂に達した。続き(ワイ ミッションより)

### 主の御降誕のお迎え

今年のクリスマス試案

日時 一二月二二日(日)

賛美礼拝 午前十一時

コンサート 午後二時

ピアノと賛美 水野夏子姉、水野洋一兄、

ギター演奏 木島 泰兄

### パソコン教室

講師 永井敏克兄(神戸フィラデルフィヤ教会会員)

日時 原則として土曜日午前一〇〜一二時

ノートパソコンを持ってきてください。

二時間 一人四〇〇〇円

二人六〇〇〇円

別途交通費が加算されます。

※ 現代社会において欠かせない道具です。有効に活用し宣教のために用いましょう。